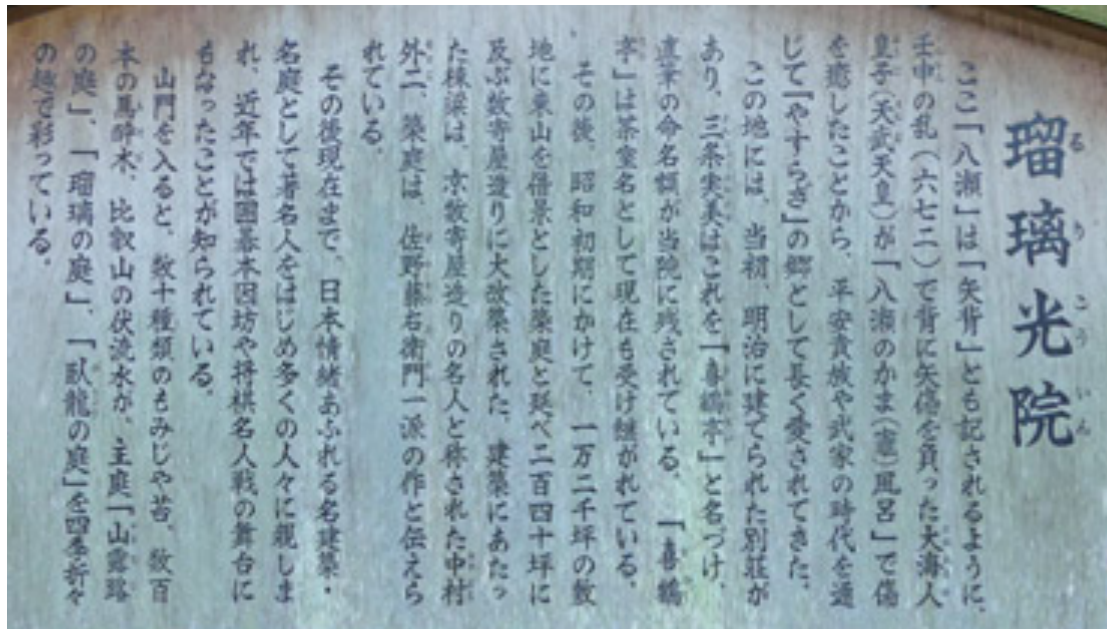


## 4913 1月4日：小さな冒険・琵琶湖大橋往復 ⑦

八瀬までの上り坂をクリアー。叡山電鉄、八瀬駅に立ち寄り、  
昨今は、通過するだけだが、**瑠璃光院**の前を通過して、ある場所・つり橋からの光景へ。

瑠璃光院は、**壬申の乱**（672）大海人皇子（天武天皇）が、  
矢傷を背中に傷を負い、八瀬のかま風呂で傷を癒したことから、平安貴族や  
武家の時代を通じて、「やすらぎの郷」として長く愛されてきたと。

「八瀬」は、「矢背」と記されたとある。



上記は、字が小さいが、説明の立て札。なかなか由緒のある瑠璃光院。

幼少時代、親父殿に何度か、連れてもらった体験がある。中はムシロのゴザが敷いてあった。

今の、**サウナ**というか、**蒸し風呂**、背中が、チクチクしたのを憶えている。

そして、時代が激変。影響を受けた。

親父殿が、記録を残しておいてくれたおかげで、晩年、いろいろ、楽しめる。

反発していたが、今になって、親心に、感謝している。

また、道草、脱線。元に戻して、叡山電鉄・八瀬駅の画像記録。  
なんとも懐かしい。思い出がよみがえる。

